令和7年度下水道工事第2工区（双南）

数 量 計 算 書

管きょ工数量集計表

項　　目	形　　状	数　量	単位	備　　考
管布設工（VU200mm）				
路線延長		70.80	m	
管渠延長		67.02	m	
管路土工				
管路掘削	BH0.28m3	144	m3	
管路埋戻	発生土・BH0.28m3	108	m3	
発生土運搬工	BH0.28m3積み込み 4tDT　L=12.7km以下	23	m3	
発生土処分	UCR	23	m3	
埋戻土運搬	BH0.28m3積み込み 4tDT　往復　L=0.50km	120	m3	発生土埋戻し÷0.90 108/0.9=120
管布設工				
硬質塩化ビニル管設置工	VU200mm管材 ゴム輪継手　L=4m	67.02	m	17本
可とう継手	マンホール用 VU200mm	6	個	

管きょ工数量集計表

項　　目	形　　状	数　量	単位	備　　考
管基礎工				
管路基礎	再生砂・BH0.28m3 W=0.95	67.0	m	参考：36m3/100m 再生砂：45m3/100m
管路土留工				
たて込み簡易土留	1.5＜H≦2.0	12.5	m	
たて込み簡易土留	2.0＜H≦2.5	58.3	m	

1号マンホール数量集計表

項　　目	形　　状	数　量	単位	備　　考
マンホール設置箇所数		4	箇所	
組立マンホール設置工	H=3.00m以下	4	箇所	
マンホール材料				
人孔蓋及び口環 鉄蓋(T-14)	φ600(スリップ防止) 圧力開放型　鍵、蝶番付	2	組	
人孔蓋及び口環 鉄蓋(T-25)	φ600(スリップ防止) 圧力開放型　鍵、蝶番付	2	組	
ロック付転落防止用梯子	H=2.0m以上	3	組	
底版ブロック	H=130	4	個	
躯体ブロック(管取付壁)	H=1200	2	個	
躯体ブロック(管取付壁)	H=1500	2	個	
直壁ブロック	H=900	1	個	
斜壁ブロック	H=450	3	個	
斜壁ブロック	H=600	1	個	
調整リング	H=100	3	個	
調整リング	H=150	2	個	

1号マンホール数量集計表

項　　目	形　　状	数　量	単位	備　　考
調整金具	25mmまで	3	組	
調整金具	45mmまで	1	組	
削孔	VUφ200	2	箇所	
削孔	VUφ250	2	箇所	
無収縮モルタル	25kg入り	3	袋	
底　部　工	新設、Aタイプ	3	箇所	
底　部　工	新設、Bタイプ	1	箇所	

小型マンホール数量集計表

項　　目	形　　状	数　量	単位	備　　考
小型マンホール(塩化ビニル製)		2	箇所	
小型マンホール設置工	本管φ150、200　H≦2.00m	2	箇所	
鋳鉄製防護蓋	(スリップ防止) T-14、φ300	2	組	

レジンマンホール数量集計表

項　　目	形　　状	数　量	単位	備　　考
小型マンホール(レジン製)		1	箇所	
小型マンホール設置工	H=2.01～2.50m	1	箇所	
マンホール材料				
鉄蓋（T-14）（直接蓋）	圧力開放型　鍵、蝶番付	1	組	
底版	H=70	1	個	
管取付壁（接続管1方向）	H=370　φ200	1	個	
直壁ブロック	H=500	1	個	
直壁ブロック	H=900	1	個	
上部壁	H=200	1	個	
アダプタセット	φ200　IN	1	個	
アダプタセット	φ200　OUT	1	個	
調整リング	H=50	1	個	
調整金具		1	組	
基礎工		0.31	m2	

取付管数量集計表

項　　目	形　　状	数　量	単位	備　　考
管路土工				
管路掘削	BH0.13m3	8	m3	
管路埋戻(管基礎)	A区分　再生砂・BH0.13m3	3	m3	砂:4m3
管路埋戻	B区分　発生土・BH0.13m3	4	m3	
発生土運搬工	BH0.13m3積み込み 2tDT　L=12.7km以下	3	m3	
発生土処分	UCR	3	m3	
埋戻土運搬		4	m3	発生土埋戻し÷0.90 4/0.9=4.4≒4

取付管数量集計表

項　　目	形　　状	数　量	単位	備　　考
取付管布設工				
取付管設置箇所数		6	箇所	
(参考) 取付管布設延長	VUφ150mm	19.4	m	
(参考) 支管取付工	φ200×φ150mm	6	箇所	
取付管材料(参考)				
90°　自在支管	φ200×φ150mm	6	個	
60°　自在曲管	φ150mm	6	個	
カラー	φ150mm	6	個	
受口プラグ	ゴム輪付き	6	個	
プレーンエンド直管	φ150mm	17.3	m	

付帯工数量集計表

項　　目	形　　状	数　量	単位	備　　考
舗装撤去工				
舗装版切断	t≦15cm	158.9	m	
舗装切断濁水処分	t＝5cm	0.20	m3	
舗装版破砕	t≦15cm	111.9	m2	
殻運搬	BH=0.28m3積み込み L=3.3km DIDあり	5.2	m3	
As殻処分		12.2	t	
道路復旧工				
下層路盤	車道 再生切込砕石 t=20cm	15.1	m2	
上層路盤	車道 再生粒調砕石 t=17cm	15.1	m2	
表層	車道 再生密粒度アスコン t=3cm	15.1	m2	
路盤工	車道 再生粒調砕石 t=10cm	45.9	m2	
不陸整正	車道 再生粒調砕石 t=3cm（平均）	51.0	m2	
表層	車道 再生密粒度アスコン t=5cm	51.0	m2	

付帯工数量集計表

項　　目	形　　状	数　量	単位	備　　考
溶融式区画線	白、実線15cm	14.0	m	
溶融式区画線	白、実線45cm	1.5	m	
道路付属物撤去工				
街渠撤去		2.0	m	
ｺﾝｸﾘｰﾄ切断	t≦15cm	2.0	m	
Co切断濁水処分	t＝15㎝	0.01	m3	
構造物取壊し	人力、街渠撤去	0.2	m3	
殻運搬	BH=0.28m3積み込み L=3.3km DIDあり	0.2	m3	
Co殻処分		0.47	t	
道路付属物復旧工				
街渠復旧		2.0	m	
コンクリート	小型構造物、人力	2.0	m3	

付帯工数量集計表

項　　目	形　　状	数　　量	単位	備　　考
試掘工				
試掘調査		2	箇所	

VU200mm管布設工数量計算表

管種	管径	管外径	A区分埋め戻し部管控除A
VU	200 mm	216 mm	0.037 ㎡

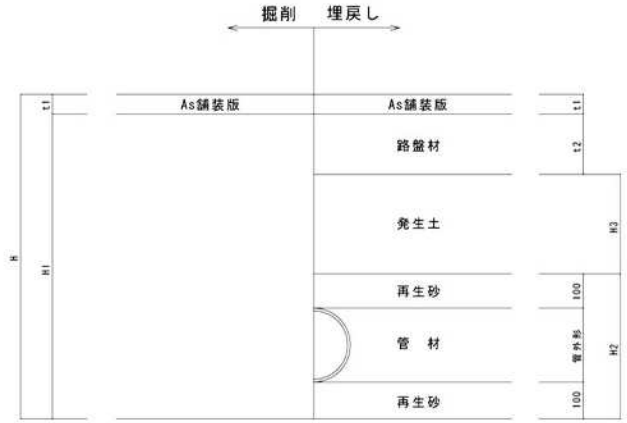
路線番号	人孔番号	路線延長	人孔減長	管渠延長	可とう継手	掘削深 上流	掘削深 下流	平均掘削深	道路種別 舗装厚	道路種別 路盤厚	掘削幅	掘削(m3)	管基礎(m)	管基礎(m3)	埋戻し 発生土(m3)	発生土処分(m3)	素堀 矢板無し	管路土留工 たて込み簡易土留 L=2.00m	L=2.50m	L=3.00m	L=3.50m	L=4.00m	L=4.50m	L=5.00m	備考
												H1=H-t1		H2=0.416	H3=H-(t1+t2+H2)	掘削-(埋戻し/0.90)									
		L (m)	l (m)	L1 (m)	(個)	h1 (m)	h2 (m)	H (m)	t1 (m)	t2 (m)	B (m)	L*B*H1		L1*(H2*B-A)	L*B*H3		H≦1.5 (m)	1.5<H≦2.0 (m)	2.0<H≦2.5 (m)	2.5<H≦3.0 (m)	3.0<H≦3.5 (m)	3.5<H≦4.0 (m)	4.0<H≦4.5 (m)	4.5<H≦5.0 (m)	
2087	No.2087-1 ～ No.2078-2	12.50	0.60	11.90	1	1.901	1.974	1.938	0.05	0.35	0.95	22.4	11.90	4.3	16.9	3.6		12.50							砕石復旧10cm
2087	No.2087-2 ～ No.2087-3	12.00	0.30	11.70		1.974	2.084	2.029	0.05	0.35	0.95	22.6	11.70	4.2	17.2	3.5			12.00						砕石復旧10cm
2087	No.2087-3 ～ No.2087-4	6.50	0.60	5.90	1	2.084	2.157	2.121	0.05	0.35	0.95	12.8	5.90	2.1	9.9	1.8			6.50						砕石復旧10cm
2087	No.2087-4 ～ No.2087-5	10.00	0.70	9.30	1	2.177	2.277	2.227	0.05	0.35	0.95	20.7	9.30	3.3	16.3	2.6			10.00						砕石復旧10cm
2087	No.2087-5 ～ No.2087-6	13.95	0.23	13.72		2.287	2.302	2.295			0.95	30.4	13.72	4.9	24.9	2.7			13.95						未舗装
2087	No.2087-5 ～ No.2087-6	1.00	0.45	0.55	1	2.287	2.302	2.295	0.05	0.35	0.95	2.1	0.55	0.2	1.4	0.5			1.00						
2087	No.2087-6 ～ No.2083-2-1	14.85	0.90	13.95	2	2.322	2.386	2.354	0.05	0.35	0.95	32.5	13.95	5.0	21.7	8.4			14.85						
小計		70.80		67.02	6							143.5	67.0	24.0	108.3	23.1		12.50	58.30						

管布設工		
路線延長	70.80	m
管渠延長	67.02	m
可とう継手	6	個
本管用曲管		個
本管用曲管		個
本管用曲管		個
本管用曲管		個

管路土工			採用	
掘削	BH0.28m3	143.5	144	m3
発生土埋戻し	BH0.28m3	108.3	108	m3
発生土処分	BH0.28m3	23.1	23	m3

管基礎工			採用	
(再生砂) 砂基礎(m)	W=0.95 BH0.28m3	67.0	67.0	m
(再生砂) 砂基礎(m3)	W=0.95 BH0.28m3	24.0	24.0	m3

管路土留工		採用	
素堀 H≦1.5			m
L=2.00m 1.5<H≦2.0	12.50	12.5	m
L=2.50m 2.0<H≦2.5	58.30	58.3	m
L=3.00m 2.5<H≦3.0			m
L=3.50m 3.0<H≦3.5			m
L=4.00m 3.5<H≦4.0			m
L=4.50m 4.0<H≦4.5			m
L=5.00m 4.5<H≦5.0			m



1号マンホール計算書

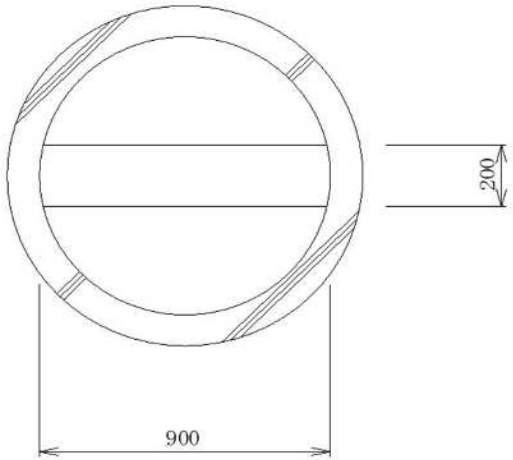
マンホール番号	人孔深 m	流出管 内径 mm / 管底高 m	流出管 管種	流入管 内径 mm	流入管 管種	流入管 管底高 m	流入管 落差 mm	副管 内径 mm	副管 管種	副管 管底高 m	副管 落差 mm	調整高 mm	鉄蓋 T-14 120 (mm) 組	鉄蓋 T-25 120 (mm) 組	底版 130 (mm) 個	マンホール側塊 躯体 600 (mm) 個	躯体 900 (mm) 個	躯体 1200 (mm) 個	躯体 1500 (mm) 個	躯体 1800 (mm) 個	直壁 600 (mm) 個	直壁 900 (mm) 個	直壁 1200 (mm) 個	直壁 1500 (mm) 個	斜壁 300 (mm) 個	斜壁 450 (mm) 個	斜壁 600 (mm) 個	調整リング 50 (mm) 個	調整リング 100 (mm) 個	調整リング 150 (mm) 個	調整金具 25 (mm) 組	調整金具 45 (mm) 組	削孔 VU φ150 箇所	削孔 VU φ200 箇所	削孔 VU φ250 箇所	備考
2087路線		200																																		
No.2087-1	1.76	95.677	VU	計 200	VU	95.697	20					10	1		1			1								1				1	1					耐ｽﾘｯﾌﾟ防止機能
2087路線																																				
No.2087-4	2.02	95.501	VU	200	VU	95.521	20					20	1		1				1							1			1		1			1		耐ｽﾘｯﾌﾟ防止機能
2082-2路線																																				
No.2087-6	2.21	95.346	VU	200	VU	95.366	20					10		1	1				1								1			1	1			1		耐ｽﾘｯﾌﾟ防止機能
2082-2路線		250																																		
No.2083-2-1	2.73	94.820	VU	250 200	VU VU	94.820 95.272	452					30		1	1			1				1				1			2			1			2	耐ｽﾘｯﾌﾟ防止機能

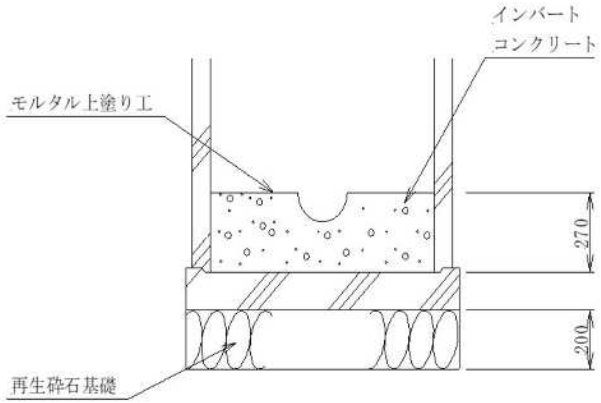
Aタイプ

1 号 マ ン ホ ー ル 底 部 工 標 準 計 算 書

No.2087-1,2087-4,2087-6

1号人孔底部工
（内径 200mm）





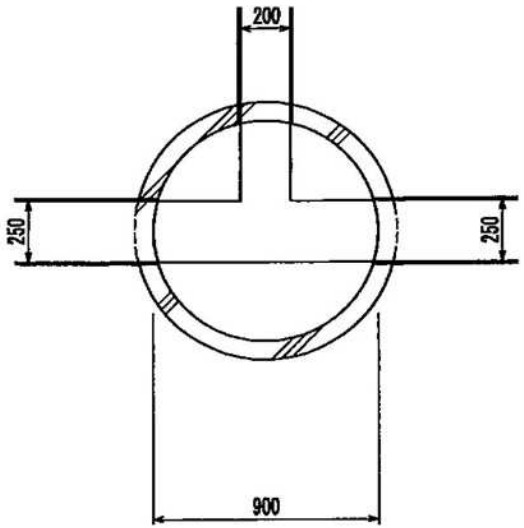
略図	計算式		計	積算数量	単位
	基礎砕石 (RC-40) 1.10 × 1.10 × 0.20 × 1.2（ロス率）	＝	0.29	0.3	m3
	インバートコンクリート 0.90^2 × π/4 ×0.27 ＝ 0.172				
	0.172 －$(0.20^2 \times \pi/4)/2$ × 0.90	＝	0.16	0.2	m3
	モルタル上塗工 0.90^2 × π/4 ＝ 0.636				
	0.636 － 0.20 × 0.90 ＝ 0.456				
	0.456 ＋$(0.20 \times \pi)/2$ × 0.90	＝	0.74	0.7	m2

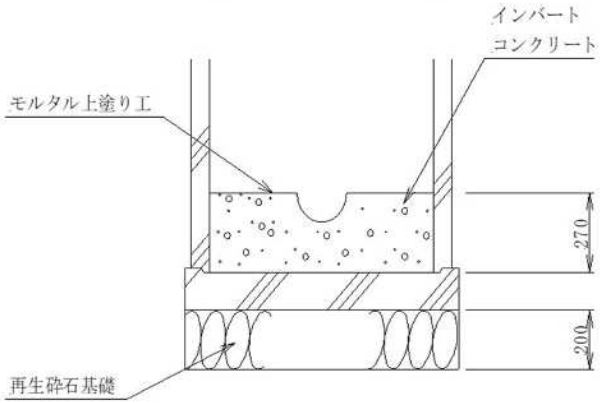
Bタイプ

1 号 マ ン ホ ー ル 底 部 工 標 準 計 算 書

No.2083-2-1

略　図	計　算　式	計	積算数量	単位
1号人孔底部工 （内径 250mm）				
	基礎砕石　ロス率 (RC-40)　1.10 × 1.10 × 0.20 × 1.2 ＝	0.29	0.3	m3
	インバート コンクリート　0.90^2 × π/4 ×0.27 ＝ 0.172			
	0.172 －$(0.25^2 \times \pi/4)/2$ × 0.90			
	－$(0.20^2 \times \pi/4)/2$ × 0.325 ＝	0.14	0.1	m3
	モルタル上塗工　0.90^2 × π/4 ＝ 0.636			
	0.636 － 0.25 × 0.90 － 0.20 × 0.325			
	＋$(0.25 \times \pi)/2$ × 0.9+$(0.2 \times \pi)/2$ × 0.325 ＝	0.80	0.8	m2





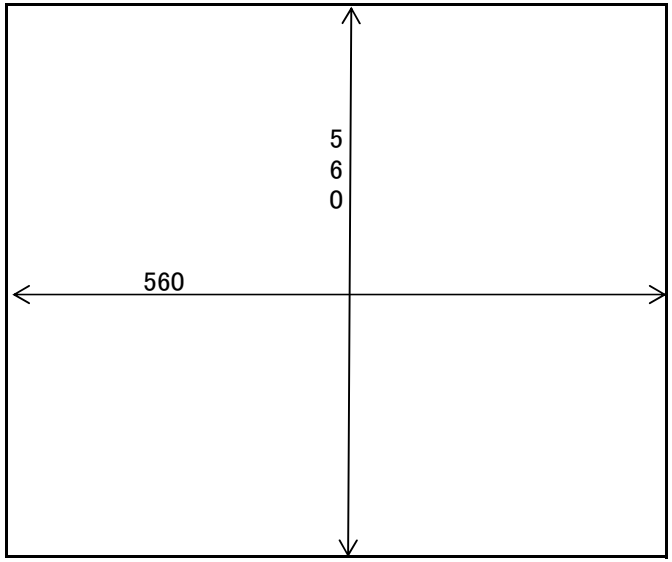
小型マンホール(塩化ビニル製)計算書

マンホール番号	人孔深 m	流出管 内径 mm / 管底高 m	流出管 管種	流入管 内径 mm	流入管 管種	流入管 管底高 m	流入管 落差 mm		鉄蓋 T-14 150 (mm) 組	鉄蓋 T-25 150 (mm) 組	インバート部 起点 φ150 230 (mm) 個	起点 φ200 255 (mm) 個	起点 φ250 310 (mm) 個	中間点 φ150 230 (mm) 個	中間点 φ200 255 (mm) 個	中間点 φ250 310 (mm) 個	屈曲点 φ150 230 (mm) 個	屈曲点 φ200 255 (mm) 個	屈曲点 φ250 310 (mm) 個	立上り部 900 (mm) 個	立上り部 1200 (mm) 個	立上り部 1500 (mm) 個	立上り部 2000 (mm) 個	内蓋 φ300 個	備考
2087路線		200																							
No.2087-2	1.86	95.614	VU	200	VU	95.614	0		1									1				1		1	耐ｽﾘｯﾌﾟ防止機能
2087路線																									
No.2087-3	1.95	95.554	VU	200	VU	95.554	0		1									1					1	1	耐ｽﾘｯﾌﾟ防止機能
塩ビ製マンホール設置工　深さ																									
本管φ150、200				本管φ250				小計	2									2				1	1	2	
～2.00m	2 箇所			～2.00m	0 箇所																				
2.01～3.50m	0 箇所			2.01～3.50m	0 箇所																				
～2.00m	0 箇所		(底部会合)	～2.00m	0 箇所		(底部会合)																		
2.01～3.50m	0 箇所		(底部会合)	2.01～3.50m	0 箇所		(底部会合)	合計	2									2				1	1	2	

小型マンホール(レジン製)計算書（NRMC30）

マンホール番号	人孔深	流出管		流入管				調整高	鉄蓋		底版	管取付壁				直壁									上部壁	アダプタセット				調整リング	調整金具	備考
		内径	管種	内径	管種	管底高	落差					接続管1方向		接続管2方向		高所流入管																
		mm							T-14	T-25		φ150	φ200	φ150	φ200	φ150	φ200									φ150 IN	φ150 OUT	φ200 IN	φ200 OUT			
		管底高							130	130	70	370	370	370	390	300	350	100	150	300	400	500	600	900	200					50		
号	m	m		mm		m	mm	mm	(mm)	(mm)	(mm)	(mm)	(mm)	(mm)	(mm)	(mm)	(mm)	(mm)	(mm)	(mm)	(mm)	(mm)	(mm)	(mm)	(mm)	(mm)	(mm)	(mm)	(mm)	(mm)	(mm)	
									組	組	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	組	
2087路線		200																														
No.2087-5	2.11	95.441	VU	200	VU	95.451	10	30	1		1		1									1		1	1			1	1	1	1	

小口径マンホール底部工標準計算書

略　図	計　算　式	数　量
		
	再生砕石基礎(t＝200mm)　0.56 × 0.56 ＝	0.31 m2

取 付 管 調 書

路線番号	人孔 No	占用距離		取付箇所数		人孔直接接続個数	本管掘削幅	本管土被	加重土被	加重占用距離		仮復旧延長	
		左側	右側	左側	右側					左側	右側	左側	右側
		L1	L2	n1	n2		W			L1×n1	L2×n2	L3 = (L1-W/2) ×n1	L4 = (L2-W/2) ×n2
新設 2087	No.2087-1 ～ No.2087-2	2.00	2.00	1	1		0.95	1.63	3.26	2.00	2.00	1.53	1.53
新設 2087	No.2087-2 ～ No.2087-3	2.00	2.00	1	1		0.95	1.72	3.44	2.00	2.00	1.53	1.53
新設 2087	No.2087-3 ～ No.2087-4		2.00		1		0.95	1.79	1.79		2.00		1.53
新設 2087	No.2087-4 ～ No.2087-5	2.00		1			0.95	1.91	1.91	2.00		1.53	
合 計				6					10.40		12.00		9.18
平 均									1.73		2.00		1.53

取 付 管 土 工

土　工	計　算　式	計	採用	
管路掘削　BH=0.13m3	{(　0.75　＋　0.55　)×　1/2　×　1.000　}×　(1.53+0.50)　×　6　箇所	7.9	8	m3
A区分埋戻し(再生砂)	{(　0.75　＋　0.55　)×　1/2　×　0.365　－　0.165^2　×　π/4　}×　(1.53+0.50)　×　6　箇所	2.6	3	m3
B区分埋戻し(発生土)	{(　0.75　＋　0.55　)×　1/2　×　0.535　×　(1.53+0.50)　×　6　箇所	4.2	4	m3
発生土運搬工	発生土処分量＝掘削土量－発生土埋戻し／0.9	3.2	3	m3
発生土処分		3.2	3	m3

取　付　管　材　料（参考）

取付管延長（m/箇所）	2.00 ＋ 0.5 ＋ 1.73 － 1.00	3.23 m/箇所
取付管延長（m）	3.23 × 6 箇所	19.4 m
90° 自在支管 φ200×150	1 × 6 箇所- 0 箇所(人孔直接接続分)	6 箇所
60° 自在曲管 φ150	1 × 6 箇所- 0 箇所(人孔直接接続分)	6 箇所
カラー φ150	1 × 6 箇所- 0 箇所(人孔直接接続分)	6 箇所
受口プラグ（ゴム輪付き）	1 × 6 箇所	6 箇所
ﾌﾟﾚｰﾝｴﾝﾄﾞ直管(m/箇所)	3.23 －(0.05 ＋ 0.30)	2.88 m
ﾌﾟﾚｰﾝｴﾝﾄﾞ直管(m)	2.88 m × 6 箇所	17.3 m

付 帯 工 集 計 表

工　種	種　別	仮復旧	本復旧	取 付 管	計	
舗装版切断	t≦15cm	113.7	26.8	18.4	158.9	m
舗装切断濁水処分	t＝5cm	0.15	0.03	0.02	0.20	m3
舗装版破砕	t≦15cm	54.0	51.0	6.9	111.9	m2
殻運搬	BH=0.28m3 L=3.3km DIDあり	2.7	2.2	0.3	5.2	m3
As殻処分		6.35	5.17	0.71	12.2	t
下層路盤（車道）	再生切込砕石 t=20cm	15.1			15.1	m2
上層路盤（車道）	再生粒調砕石 t=17cm	15.1			15.1	m2
表層（車道）	再生密粒度アスコン t=3cm	15.1			15.1	m2
路盤工（車道）	再生粒調砕石 t=10cm	39.0		6.9	45.9	m2
不陸整正	再生粒調砕石 t=3cm（平均）		51.0		51.0	m2
表層（車道）	再生密粒度アスコン t=5cm		51.0		51.0	m2
溶融式区画線	白、実線15cm		14.0		14.0	m
溶融式区画線	白、実線45cm		1.5		1.5	m
ｺﾝｸﾘｰﾄ切断	t≦15cm	2.0			2.0	m
Co切断濁水処分	t＝15cm	0.01			0.01	m3
構造物取壊し	人力、街渠壊し	0.2			0.2	m3
殻運搬	BH=0.28m3 L=3.3km DIDあり	0.2			0.2	m3
Co殻処分		0.47			0.47	t
コンクリート	小型構造物、人力		2.0		2.0	m3

付帯工(仮復旧)

工　　種		計　　算　　式	計
舗装版切断	t≦15cmまで	復旧延長　　両側 56.85　×　2	113.7　m
舗装切断濁水処分	t=5cm	113.7　×　0.13　÷　100	0.15　m3
舗装版破砕	t≦15cmまで	復旧延長　　掘削幅 56.85　×　0.95	54.0　m2
殻運搬	BH=0.28m3 L=3.3km DIDあり	復旧延長　　掘削幅　　舗装厚 56.85　×　0.95　×　0.05	2.7　m3
As殻処分		1m3当りの重量 2.7　×　2.35	6.35　t
下層路盤	再生切込砕石 t＝20cm	復旧延長　　掘削幅 15.85　×　0.95	15.1　m2
上層路盤	再生粒調砕石 t＝17cm	復旧延長　　掘削幅 15.85　×　0.95	15.1　m2
表層	再生密粒度アスコン t＝3cm	復旧延長　　掘削幅 15.85　×　0.95	15.1　m2
路盤工	再生粒調砕石 t＝10cm	復旧延長　　掘削幅 41.00　×　0.95	39.0　m2

付帯工(仮復旧)

工　　種		計　　算　　式	計
街渠撤去		街渠延長 2.00	2.0　m
ｺﾝｸﾘｰﾄ切断	t≦15cmまで	街渠延長　　片側 2.00　×　1	2.0　m
Co切断濁水処分	t=15cm	2.0　×　0.35　÷　100	0.01　m3
構造物取壊し	人力、街渠壊し	幅　　厚さ　　長さ 0.50　×(　0.18　＋　0.15　)÷　2　×　2.00	0.2　m3
殻運搬	BH=0.28m3 L=3.3km DIDあり	0.2	0.2　m3
Co殻処分		1m3当りの重量 0.2　×　2.35	0.47　t

付帯工(取付管)

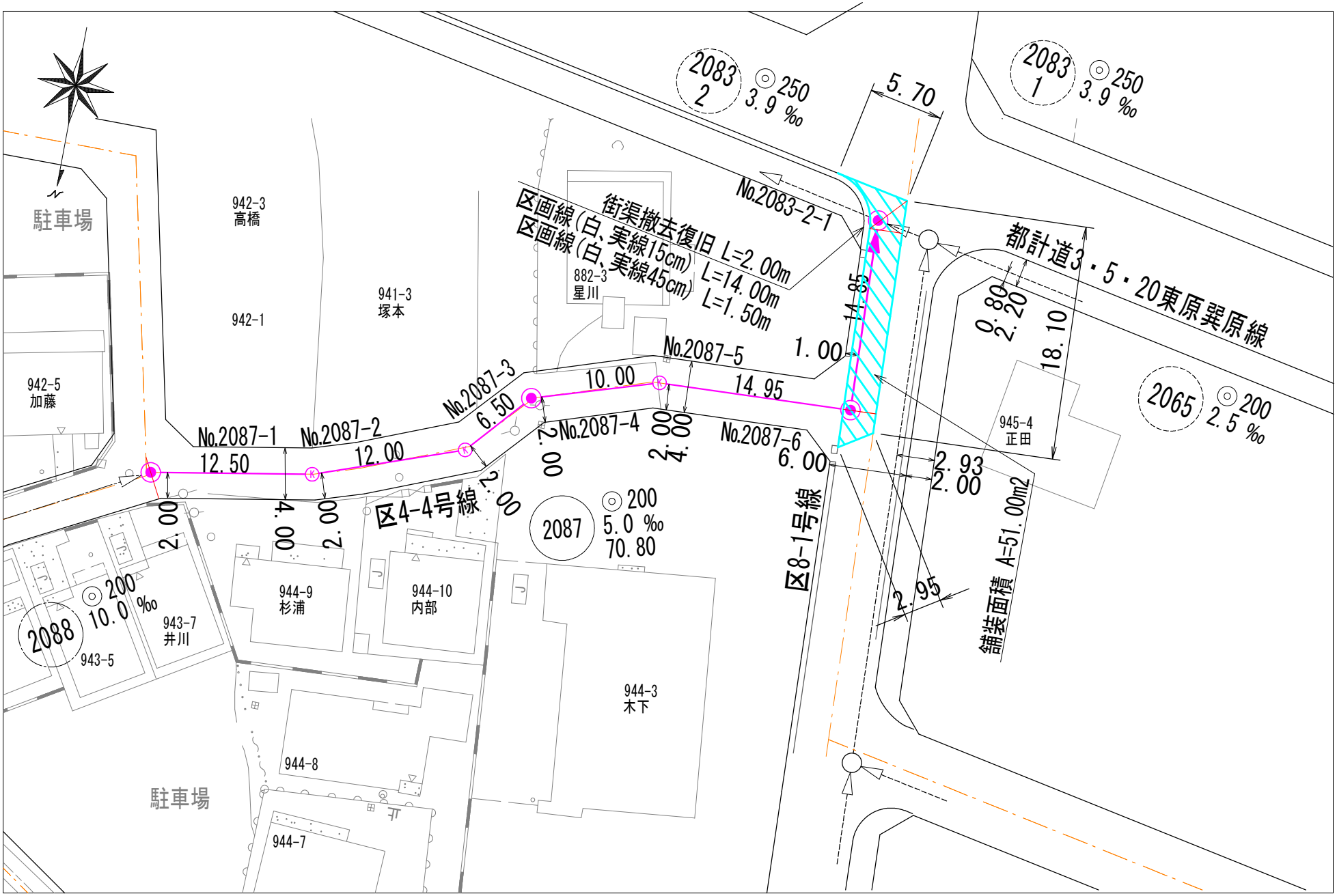
工種	計　算　式	計
舗装版切断	1.53 × 2 側 × 6 箇所	18.4 m
舗装切断濁水処分	18.4 × 0.13 ÷ 100	0.02 m3
舗装版破砕	0.75 × 1.53 × 6 箇所	6.9 m2
殻運搬	0.75 × 1.53 × 0.05 × 6 箇所	0.3 m3
As殻処分	1m3当りの重量 0.3 × 2.35	0.71 t
路盤工	0.75 × 1.53 × 6 箇所	6.9 m2

付帯工(本復旧)

工　　種		計　　算　　式	計
舗装版切断	t≦15cmまで	図面より 2.95　＋　18.10　＋　5.70	26.8　m
舗装切断濁水処分	t=5cm	26.8　×　0.13　÷　100	0.03　m3
舗装版破砕	t≦15cmまで	図面より 51.0	51.0　m2
殻運搬	BH=0.28m3 4tDT	仮復旧　　仮復旧 (　51.0　－　15.1　)×　0.05　＋　15.1　×　0.03	2.2　m3
As殻処分		1m3当りの重量 2.2　×　2.35	5.17　t
不陸整正	再生粒度調整砕石 t=3cm(平均)	51.0	51.0　m2
表層	再生密粒度アスコン t=5cm、PK-3	51.0	51.0　m2
街渠復旧		2.00	2.0　m
コンクリート	小型構造物、人力	0.20	0.2　m3
溶融式区画線	白、実線15cm	図面より 14.00	14.0　m
溶融式区画線	白、実線45cm	図面より 1.50	1.5　m

付 帯 工 図

飯 能 市 大 字 双 柳

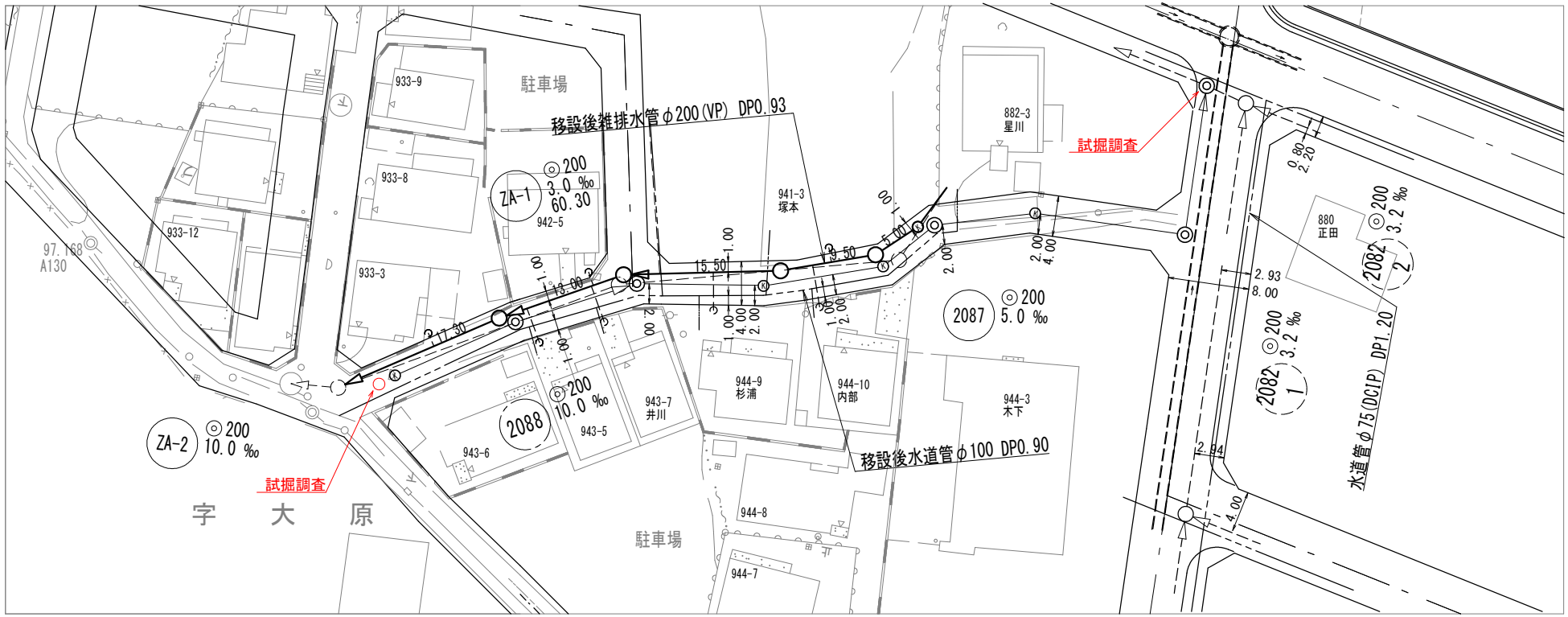


試掘工

工　　種		計　　算　　式	計
試掘調査		水道仕切弁設置箇所、No.2083-2-1人孔設置箇所	2　箇所

平　面　図

飯能市大字双柳


駐車場
移設後雑排水管φ200(VP) DP0.93
933-9
933-8
933-12
933-3
ZA-1
200
3.0 ‰
60.30
942-5
941-3
塚本
882-3
星川
試掘調査
880
正田
2082
200
3.2 ‰
2087
200
5.0 ‰
2088
200
10.0 ‰
943-7
井川
943-5
943-6
944-9
杉浦
944-10
内部
944-3
木下
944-8
944-7
ZA-2
200
10.0 ‰
試掘調査
移設後水道管φ100 DP0.90
水道管φ75(DCIP) DP1.20
97.168
A130
字　大　原
駐車場